

価値創造プロセス

当社グループは、経営方針のもと、「チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ」というスローガンを掲げて、さまざまな重要課題の解決を目指します。財務・非財務の資本を、アルミニウムを中心とした広範な事業へ投入し、各ステークホルダーへの価値提供、社会的価値の創出による資本循環を通じて、さらなる人々の暮らしの向上と地球環境の保護に貢献していきます。

経営理念 アルミニウムを核
人々の暮らしの

としたビジネスの創出を続けることによって、
向上と地球環境の保護に貢献していく

重要課題

地球環境
保護

持続可能な
価値提供

従業員の
幸せ

責任ある調達・
生産・供給

企業倫理・
企業統治

社会的な価値の増大を通じた各種資本への転換

**2023-25年度
中期経営計画
(23中計)**

事業活動

- 1 新生チーム日軽
- 2 社会的な価値の

金への取組み
創出に寄与する商品・ビジネスの提供

OUTCOME

ステークホルダーに
直接提供する価値

株主・投資家
企業価値の向上、
安定配当

顧客
問題解決策の提供

地球環境
環境負荷、
CO₂排出量低減

従業員
安心・安全な職場と
働き甲斐

取引先・協力企業
共存・共栄

地域社会
地域社会との共生

社会的な
価値の創出

人々の暮らしの
向上

地球環境の
保護

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



機会

- 経営理念の実現
- 社会構造、環境への対応による新市場の開拓、既存の事業拡大
- 強靱かつ安全安心なサプライチェーンの構築
- カーボンニュートラルの実現

リスク

- 気候変動リスク
- 素材間競争リスク
- 地政学リスク
- サプライチェーン停滞長期化リスク
- 競合比の取組み劣後リスク

外部環境

- カーボンニュートラル
- サーキュラーエコノミー
- 技術革新
- 人口動態変化
- グローバル化の進展
- 人権尊重・D&I
- 食糧問題

INPUT

2022年度/
2023年3月末現在

財務資本

- 株主資本 1,965億円
- 有利子負債 1,636億円

設備資本

- 生産拠点 (国内49工場・海外5ヵ国)
- 設備投資額 183億円

人的資本

- 従業員 12,633人
- 年間教育・研修費用 34.7千円/人

知的資本

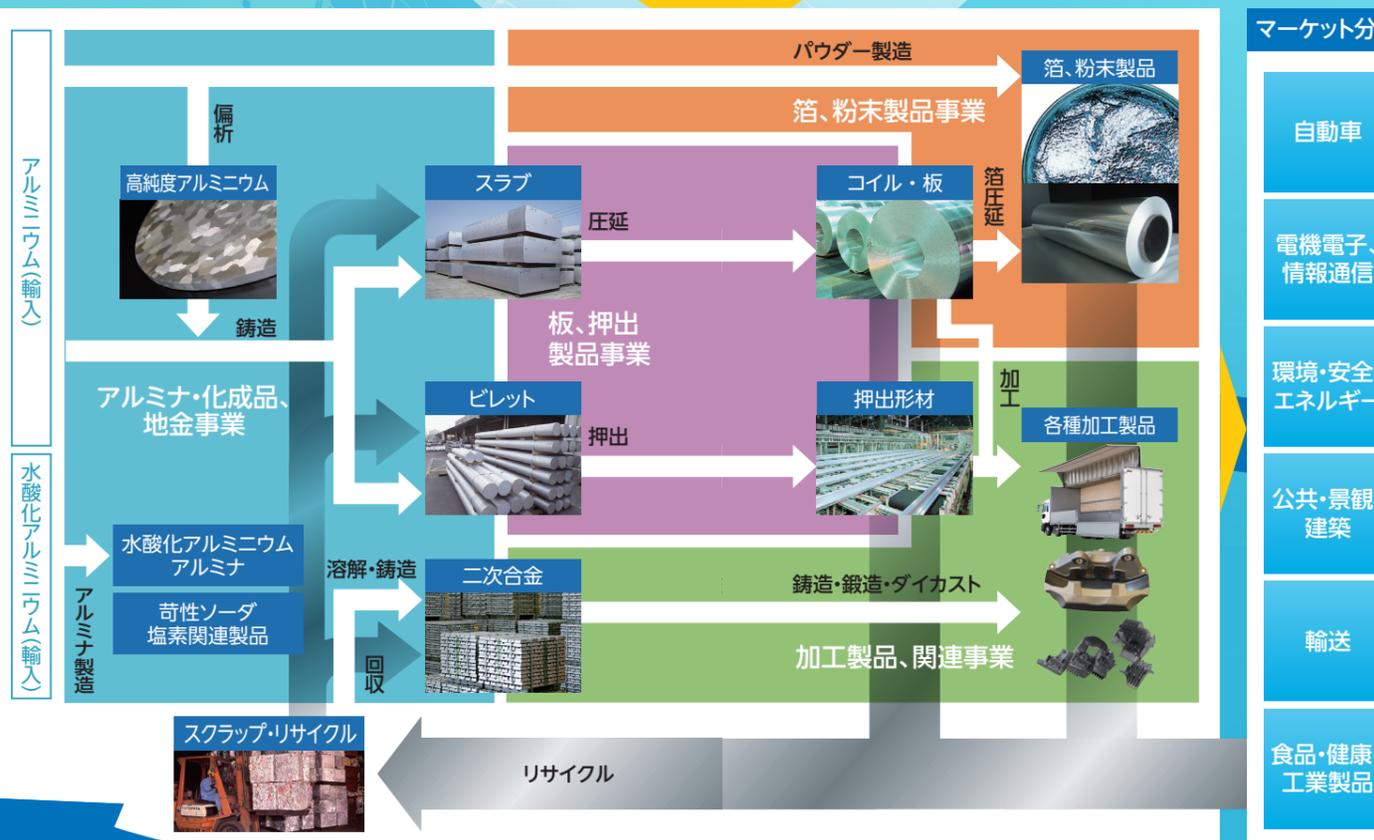
- 保有特許件数 1,341件
- 研究開発費 6,391百万円

社会・関係資本

- 顧客ニーズに応えることのできる強固な関係性
- すそ野の広い事業領域による幅広い顧客群

自然資本

- 電力エネルギー使用量 7.7PJ
- 水消費量 0.8百万㎡



事業活動による各種資本の蓄積

※ 東洋アルミニウム(株)をはじめとする箔、粉末製品セグメントを構成する会社群は、株式譲渡により連結範囲からの除外が予定されています。
https://www.nikkeikinholdings.co.jp/news/news/common/pdf/p2023022701hd.pdf